

待望の民間放送はどうなったか?  
民間放送申請者座談会

(2月12日東京会館に於て)

NHKは独占事業である。従って民主的でないとか、あるとか街々の議論の中を、民間放送局もかれこれ目鼻がつくのではないかという話もある。政府当局の新放送法案も最近の議会に顔を出すだろう。当局に申請している民間放送の企画者も20に近い。そんな雰囲気ガス界に満ちている2月中旬本社では民間放送申請者並に参議院通信委員、通信省の方々御出席を願う標題の座談会を催した。

出席者

参議院通信委員：小林勝馬氏，後藤隆吉氏，通信省法令審査室，鳥居博氏，山本正司氏

電波局：西原林之助氏，吉田修二氏，萩原準氏，近藤善三郎氏

申請者側：東京・国民放送協会・伊藤豊氏，東京・東京放送・大川幸之助氏，東京・セントラル放送・長谷川一男氏，東京・全日本放送・森田実氏，東京・セントポール放送・寺師文二氏，大牟田・大牟田放送・菰原寅太氏，山口・新興公知・浜田浅一氏，岡山・山陽放送・三宅紀夫氏：本社側 小川誠一郎，松下卓郎，小林庸介，新ラジオ公論 国米藤吉。

鳥居 大正13年に発せられました無線電信法により現在のNHKのような形態が生まれて以来数20年の間に半官業的事業として素晴らしい発達をとげて参りましたが，このような社会的に深い意味をもつ事業を一法人の独占事業としておくべきではないということが，民主国家として甦生していく我国で真剣に考えられて生れてきたのが，この放送法案でございます。

そしてその放送の形態としてこの案で考えられているものには，二つのものがあります。即ちその第一は現在NHKで行っておりますような公共放送といったもので，これは全国民の情報機関として現在のNHKをもっと公共的な形態に切りかえては，というようなことを考えております。他の一つは所謂商業放送を主としたものであります。

又，この法案では放送の専制化を除くために放送委員会というような機関をも考えております。そしてこの委員会の民主的経営によって放送の免許其他に関することを行いたいと存じます。

西原 民間放送設置の申請手続其他についてこの法案で考えておることを極く簡単に申し上げます。

放送を行うには法律に従って申請を行い電気通信研究所と電波庁の審査と施設許可を得ねばならないことになっております。審査は次の点について行います。

- (1) その放送局の設置が公共の利益となるか?
- (2) 放送の基本計画が正しいか?
- (3) その放送局の放送事項其他の維持が可能か?
- (4) 資金・機器其他が完全か?

以上の事を予め設けられた審査委員会と電波庁により審査並びに検査が行なわれるわけです。

吉田 次に周波数関係のことを述べますと，現在NHK及び占領軍で使用している，放送局及び中継所は126あります。もっとも，この中25局は他の局と同じ周波数を用いることにより周波数の節約を行っております。これらの局に現在のごとく10kcの間隔で波長割当を行いますと現在の放送バンドでは約15波長の余裕があります。又このバンドは将来535kcから，1605kcに拡げられるとして幾分設置可能の局数も増加できますが，いづれにせよ，周波数の不足ということから，その節約ということが真剣に考えなければならないことになり，これには放送局の大電力小数局制と同時に受信機の性能向上ということを考えて頂かねばならないと存じます。

大川(東京放送) 現在申請されておられる方々は殆んど商業放送を企画されておられるようですが私の所も，商業放送を計画しているもので，出版・音盤其地の広告からすすむつもりでおります。資本金としては約1億程度を準備して北関東をのぞく関東一円を対象として10kw程度の出力で1日15時間程度の放送を行いその中6時間を広告に9時間を一般放送に使用するつもりでおります。しかし何分にも商業放送となりますと相当の芸能人を依頼せねばならず，それらの費用というものは相当のものとなりましょう。私共は単なる営利事業としてのみでなく，国民の福利のために本放送を生かしたいと思っております。

森田実氏(全国放送) 私の方の計画は，超短波を主としたものでありまして，中波放送は附帯的に考えております。内容的には，広告を主としたいと思いますが，勿論それだけでは経費を賄い得ませんので，超短波受信機の製作販売そ

の他電波を利用する各種の事業をいたしたいと存じております。このほかに通信教育の放送にもふれてみたいと考えておりますし、模写電信を利用したニュース告知も取扱いをしたいとおもっております。

事業計画としては、超短波の性質と考え合わせて、送信所を関東は富士山頂か筑波山頂、関西は生駒山頂に設けて超短波周波数変調をもって放送を致したいというのが第1期の計画であり、第2期計画として福岡を中心として九州一円及び広島を中心とするもの、第3期計画としては仙台を中心とする東北一帯を対象とするものを考え、第1期の資本として約1億5千万円程度準備したいと思っております。

経営法と致しては現在の物価に於いて1日15時間放送するとして、1分間約300円の放送料として1日約30万円の予算でいけるとおもいます。そして芸能人の方は大体広告主の方でアレンジしてもらおうのがよかろうと考へる次第です。なおこれだけではむずかしいので副業としてセットの月賦販売や受信機の貸与も併行して行うつもりです。

寺師氏(セントポール放送) 私共の方はその名前からもお分りのことと存じますが、カトリックの宗教団体を背景としておりますが、決してカトリックの布教宣伝機関ではございません。従って放送事項も説教とかいう種類のものではなく、他の皆様の放送計画とそれほど異ったものではありません。やはり商業放送でございます。

放送用機械は、大体米国から輸入したいと考えておりますが、これには貿易と異なるルートを宗教団体の方でもっております。

広告放送は前例がございませんので、はっきりした予算はたてかねますが、その収入だけでは当分は自立はできぬと存じますので、米国の中古セットを販売するなどということも考えております。勿論これは国内産業に大きな影響を与える程のものではなく特種のものについてです。

菰原氏(大牟田放送) 私どもの放送は、只今述べられた中央部の多くの放送関係者と異り、地方の中小都市における放送でございますから、その企画もはるかに小さなものでございます。しかし地方都市には、地方都市としての民間放送の重要性もありますので、例えばここでは熊本とか進駐軍放送の影響下にありますが、どうも並四ではうまく聞けないというようなこともあります。そこで私共と致しては大牟田市を中心とした商業放送に一般の中継放送をおりこんだものを考えております。又ここでは聴取者は主として鉾山関係者が多いので、広告放送だけでは採算もとれぬかと存じますので、受信機の販売なども考えております。電力としては約100W程度で充分とおもっておりますが、特に御願したいのは、前述のような電波事情もありますので、NHK又は他の中央の放送局とタイアップしたいものということでございます。

浜田氏(新興公知) 同様に宇部市という地方都市を中心とした計画でございますが、この計画は商業放送というよりむしろ中継や連絡的な考えに基いたものでして、宇部市及び近郷の諸官庁の公告事項などをとりいれて、一方NHKの中継をとりあつかいたいとおもっております。経費の方も、このような事情からしても、私達の計画が実行出来れば従来ラジオの普及率の悪かった当地域に於いて飛躍的に聴取者を増加することが可能でありますから、この増加聴取者よりNHKに入る聴取料の何パーセントかを割戻して頂きたいなども考えております。

三宅氏(山陽放送) 私共の所も、やはり岡山という地方都市を中心とした放送であります。ここでは、NHKの第1、第2が500Wで放送を行っておりますから、NHKとは全く異なる商業放送を致すつもりで、資本金一千万円をもって、岡山市郊外に500Wの局を設けて、岡山香川の両県下に放送を行う予定です。

問題となりますのは、地方のことなので芸能人もございませんので、放送内容については、東京に於ける、大民間局のプログラムの中継又は録音盤により供給して頂きたいと思ひます。

伊藤氏(国民放送) 私の計画は、他の皆様方と異り、終戦以来のNHKの放送内容の低劣さより奮起したもので優れた、真の民主的放送を全国的に作らんという大計画でございます。(編集部より:これについて、伊藤氏より原稿を編集部へ送付されたが紙面の都合上、今回は割愛する。)

座談会は、約3時間にわたり、意見は次々と発表され、あるいは外国の放送制度を論じ、又現在のNHKの料金制度についても論議は集中された。

第5国会に於いては新放送法案の上程は時期的な理由からその提出はとりやめられるらしい。従ってこれらの民間放送の夢は一時おあづけとはなるらしいが、とにかく民間放送の電波が我国の空を、とびかうのも、そう先の長いことでもなさそうである。日本のラジオ技術の上にも新しい課題がこれにより、いくつかなげられることを期待して、この座談会の記録を終える

本 PDF は、

『無線と実験』1949年4月号, 5月号  
を元に作成したものである。

PDF 化にあたって、

会議の様様を撮影した写真二枚は割愛した。

旧漢字は新漢字に、仮名遣いは新仮名遣いに変更した。

ラジオ関係の古典的な書籍及び雑誌のいくつかを

ラジオ温故知新(<http://fomalhaut.web.infoseek.co.jp/index.html>)

に、

ラジオの回路図を

ラジオ回路図博物館 (<http://fomalhaut.web.infoseek.co.jp/radio/radio-circuit.html>)

に収録してある。参考にしてほしい。